

アストモスエネルギー株式会社
新日本石油株式会社

LPガスの物流協力に関する基本合意書の締結と新たな物流協力の検討について

記者各位

アストモスエネルギー株式会社(社長:児玉宣夫、以下「アストモス」と)と新日本石油株式会社(社長:西尾進路、以下「新日石」)は、本年4月のアストモス発足に伴い、これまで個別に締結していたLPガスの物流業務協力に関する契約※を一本化し締結いたします。

併せて、改正省エネ法対応、安全対策など、社会的責任を全うしながら、消費者から信頼を得られるLPガス供給を推進していくために、従来の業務協力範囲にとどまらず、更なる効率性の追求、質的向上を図っていくことについて、下記のとおり合意に至りましたのでお知らせいたします。

※ 本年3月まで旧出光ガスアンドライフ株式会社並びに旧三菱液化ガス株式会社と新日石は、それぞれ個別に物流業務協力に関する契約を締結しておりました。

記

1. 物流業務協力に関する契約の締結

- (1) LPガスの交換(年間交換数量約40万トン)
- (2) 輸入基地の相互利用及び共同運営
- (3) 2次基地の相互利用及び共同運営
- (4) 国内輸送機関の相互利用、ほか

2. 物流業務協力強化の検討

(1) 基地の統廃合

輸入基地および2次基地の統廃合を検討し、物流合理化・効率化を図る。

(2) 備蓄における協力

相互に在庫を融通し合い、経済的な在庫水準の維持に努め、備蓄コストの低減を図る。

(3) 輸送にかかわる省エネルギー推進

2006年4月に施行された改正省エネ法に対応し、両社で更にきめ細かい物流合理化に取り組み、輸送にかかわる省エネルギーを推進する。

(4) 緊急時における相互補完体制の構築

地震等の災害発生による緊急時において、両社の出荷基地の供給機能が停止した場合、速やかに相互支援ができる体制を構築する。

(5) 安全管理、品質管理の質的向上

安全管理、品質管理の更なる向上策を検討し、安定供給とトラブル防止に努める。

以上

 『1.アストモスエネルギー株式会社・新日本石油株式会社 概要』(PDF:15KB)

 『2.アストモスエネルギー・新日本石油の基地配置 状況』(PDF:60KB)

本件に関するお問い合わせ先

アストモスエネルギー(株)	企画本部経営企画部 高倉 TEL03-5221-9720
新日本石油(株)	広報部広報グループ 佐藤 TEL03-3502-1124